



2026年5月12日

各位

会社名 売れるネット広告社グループ株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 植木原宗平
(コード番号：9235 東証グロース)
問合せ先 執行役員 後藤祐弥
(TEL 092-834-5520)

既存株主利益保護を目的とした創業者による

株式担保提供を通じた戦略的資金対応に関するお知らせ

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：植木原宗平、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 当社グループ）は、現在急拡大している ADWAYS CHINA 関連事業における広告取扱高拡大および成長投資の加速に伴い、一時的な運転資金対応および取引条件整備を目的として、創業者であり筆頭株主である取締役会長 加藤公一レオが、自ら保有する当社株式を担保として提供する株式担保設定（以下、本件株式担保設定）を実施しておりますので、株主・投資家の皆様に対し、正確な情報をお伝えする観点から下記のとおりお知らせいたします。

本件は、個人の資金需要等を目的としたものではなく、ADWAYS CHINA との取り組み拡大を見据えた事業上の戦略的ファイナンス対応であり、中国市場における事業拡大および収益機会拡大を目的とするものです。

なお、当社は 2026 年 4 月 30 日開催の取締役会において、株式会社アドウェイズを割当予定先とする第三者割当による新株式発行について決議しておりますが、本件株式担保設定は、当該第三者割当増資に加えて、ADWAYS CHINA 関連事業の拡大に伴う追加的かつ機動的な運転資金対応および取引条件整備を目的として実施したものです。

また、本件株式担保設定自体は新株発行等による追加的な株式の希薄化を伴うものではなく、既存株主の皆様への影響にも配慮した資金対応の一環として実施しております。

1. 本件実施の背景について

当社グループが推進する ADWAYS CHINA 関連事業においては、中国市場における広告取扱高が想定を上回るスピードで拡大しており、広告出稿から売掛金回収まで一定のタイムラグが発生するビジネス構造上、成長局面における機動的な運転資金対応が必要となっております。

当社は、2026 年 4 月 30 日開催の取締役会において、株式会社アドウェイズを割当予定先とする第三者割当増資を決議しており、成長投資に必要な資本金の確保を進めております。

その一方で、ADWAYS CHINA 関連事業の急速な取扱高拡大に伴い、広告出稿立替等に係る短期的かつ追加的な運転資金需要が発生していることから、既存株主への追加的な希薄化負担を抑制する観点も踏まえ、創業者であり筆頭株主である取締役会長 加藤公一レオが、自ら保有する当社株式を担保として提供する対応を実施しております。

2. 本件契約の概要

当社グループは、株式会社アドウェイズを債権者、ADWAYS ASIA HOLDINGS LIMITED を債務者とする「債務承認弁済、連帯保証及び株式質権設定契約書」を締結しております。

当該契約において、売れるネット広告社グループ株式会社は連帯保証人、加藤公一レオ氏は連帯保証人兼物上保証人、株式会社レオアセットマネジメントは物上保証人として、それぞれ契約当事者となっております。

対象債務は、ADWAYS ASIA HOLDINGS LIMITED の株式会社アドウェイズに対する広告取引等に基づく買掛金債務であり、中国市場における広告取扱高拡大に伴う運転資金対応として発生しているものです。

なお、当該債務は広告取引に伴う商流上の買掛金債務であり、金融機関借入等による資金調達とは性質が異なるものです。

また、弁済期限については、2026年5月19日、2026年8月1日および2026年11月1日に分割して弁済を行う内容となっております。

さらに、本契約に基づき、加藤公一レオ氏および株式会社レオアセットマネジメントが保有する当社普通株式について質権設定を行っております。

担保株式数については、2026年4月30日時点の株価を基準として、本件原債務額の2倍超に相当する時価総額となる株式数を設定しております。

3. 本件の位置づけおよび経営陣のコミットメントについて

本件は、ADWAYS CHINA との連携強化を通じた中国市場における事業拡大および収益機会拡大を見据えた戦略的な成長投資対応であり、当社グループとしては、中国市場におけるアプリ広告、ブランド広告、インフルエンサー施策、ライブコマース等を含む総合デジタルマーケティング領域への展開を推進しております。

また、本件において創業者である取締役会長 加藤公一レオが自ら保有株式を担保提供していることは、既存株主の皆様への希薄化負担を回避しながら、成長機会を着実に取り込むことを重視した判断によるものです。

当社グループとしては、今後の事業収益化および資金回収の進展を踏まえながら、企業価値向上に向けた成長投資を継続してまいります。

4. 担保設定に関する補足事項

本件担保設定においては、期限の利益喪失事由や追加担保対応等について契約上整理されており、通常の事業運営および契約履行が継続される限り、直ちに市場売却等が発生する性質のものではありません。

また、担保権の実行は、契約上定められた期限の利益喪失事由が発生した場合に限定されており、当社グループとしては、現時点においてそのような事象が発生する可能性は低いものと認識しております。

現時点において、当社グループの財務基盤、事業継続性および資金繰りは安定的に推移しております。

本件は、ADWAYS CHINA 関連取引に伴う広告出稿立替等の一時的な運転資金対応を目的とするものであり、広告取扱高拡大に伴い発生する売掛金については、順次回収が進む見込みです。

当社グループとしては、当該売掛金の回収に伴い、本件債務についても順次返済を進めていく方針であり、概ね半年程度を目途として担保解消を進める予定です。

5. 関連当事者取引について

本件は、創業者であり当社の支配株主である取締役会長 加藤公一レオが保有する当社株式を担保提供する取引を含むことから、関連当事者取引に該当いたします。

当社は、少数株主保護の観点から、本件取引の必要性および合理性、財務影響等について2026年4月30日開催の取締役会において慎重に審議を行ったうえで、本件実施を決議しております。

また、利益相反管理の観点から、連帯保証人兼物上保証人となる取締役会長 加藤公一レオは、本議案の審議および決議には参加していません。

6. 今後の見通し

本件による2026年7月期連結業績への重要な影響は現時点では見込んでおりません。

また、本件は株式の新規発行を伴うものではなく、当社株式数および潜在株式数に変更を生じさせるものではありません。

当社グループは、今後も成長投資と財務健全性の両立を図りながら、ADWAYS CHINA との連携強化を通じて、中国市場における事業拡大および企業価値向上に努めてまいります。

また、株主・投資家の皆様に対する適時かつ正確な情報開示に努めるとともに、事実に基づかない情報の流布等については必要に応じ適切に対応してまいります。

以 上